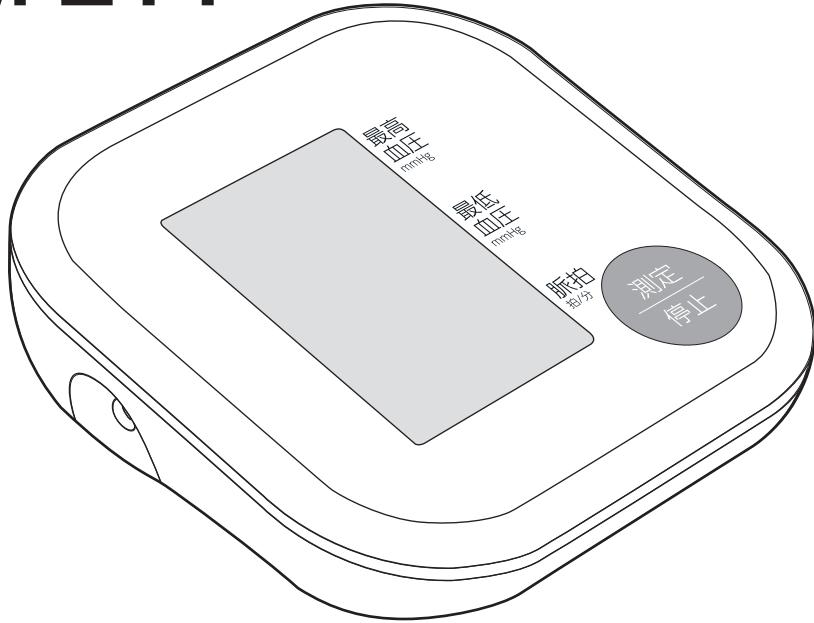


上腕式血圧計

品番 BM-211



※ 本書に記載されているイラストはイメージです。

取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げ
いただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を
最後まで必ずお読みいただき、正し
く安全にご使用ください。お読みに
なった後は、いつでも見られるよう
大切に保管してください。

目 次

安全上のご注意	1~2
梱包内容	3
各部の名称とはたらき	4~5
ご使用の前に	6~7
ご使用方法	8~9
各表示マークについて	10
高血圧の目安	10
お手入れと保管	11
故障かな?と思ったら	12~13
エラー表示の説明	14
Q & A	15
アフターサービスについて	16
仕様	17
定格表示記号の説明	18
別売品について	18
血圧測定記録	19~22
保証書	23

安全上のご注意

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しております。このマークは、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示している事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。
危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例 + = 感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例 + = 分解禁止	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例 + = 電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防ぐため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 警告

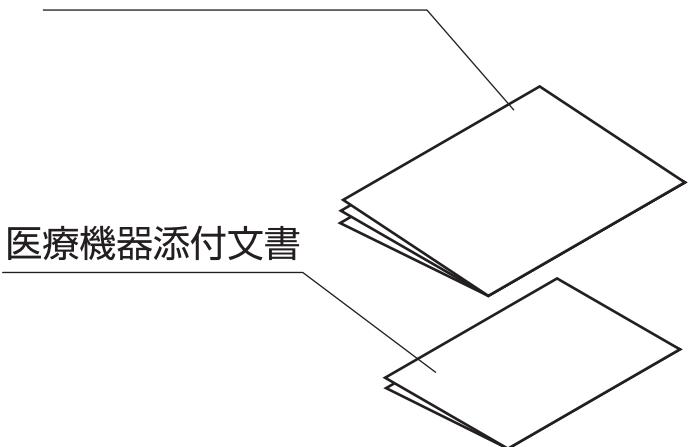
	●腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。体調不良をおこすおそれがあります。
	●自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人や小さな子どもだけでは使わせない。また、カテーテルを入れた腕で使用しない。事故やけがをするおそれがあります。
	●絶対に分解、改造、修理をしない。発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
	●腕部の皮膚に創傷、腕部に出血を伴う症状、外傷、腫れ物のある方は使用しない。症状が悪化するおそれがあります。
	●本製品に故障が発見された場合には、使用をただちに中止し、乾電池を抜く。故障の際はお客様相談センターにご連絡ください。

⚠ 注意

	●血圧測定の目的のみで使用する。故障や事故の原因になるおそれがあります。
	●測定結果の自己判断は危険。おかしいと思ったときは、必ず医師に相談しましょう。
	●付属(別売品 SC-211)している以外のカフは使用しない。誤動作の原因になります。
	●電子レンジの近くで本製品を使用しない。誤動作の原因になるおそれがあります。
	●ペースメーカーなど植込み型医用電子機器・装着型医用電子機器などと併用しない。けがの原因になったり、体調不良をおこすおそれがあります。
	●入浴後、喫煙後、飲酒後には使用しない。体調不良をおこすおそれがあります。
	●運動などで疲労しているときには、使用しない。体調不良をおこすおそれがあります。

梱包内容

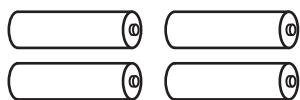
取扱説明書（保証書付）



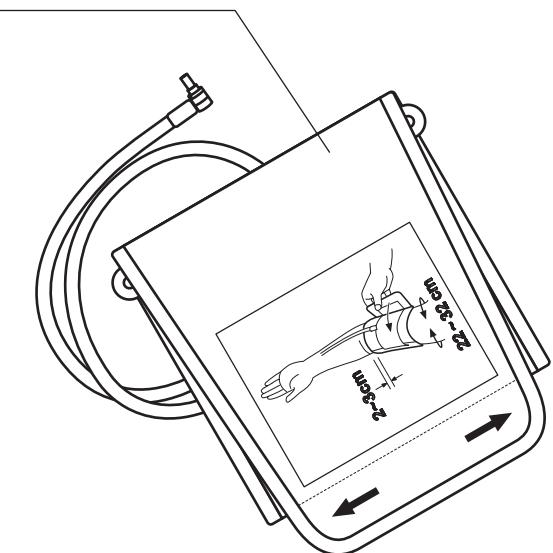
医療機器添付文書



動作確認用電池
(単4形乾電池 4 個)



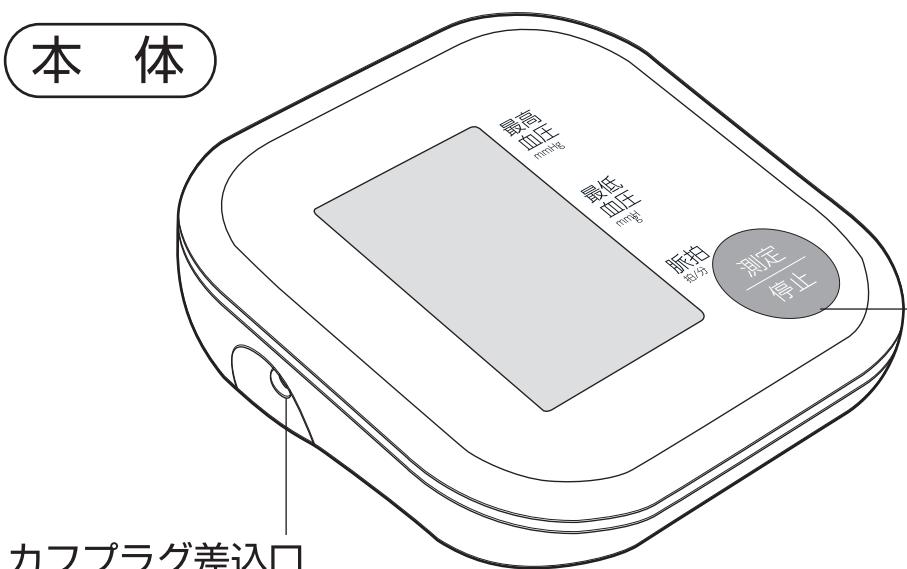
専用力フ



※ 不足のものがありましたら「お客様相談センター」までご連絡ください。(P16をご参照ください)

各部の名称

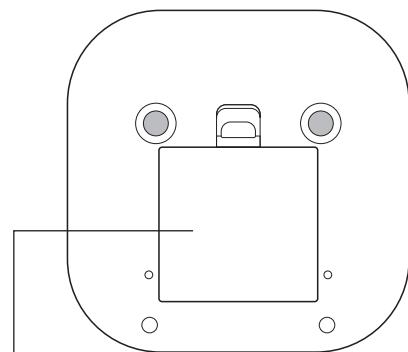
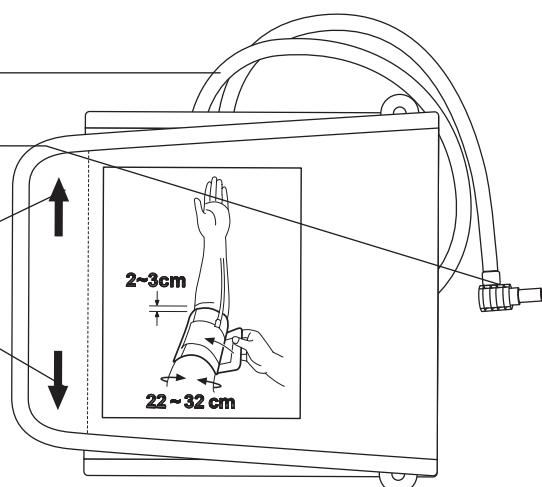
本体



測定・停止ボタン
血圧を測定するときに押します。
また測定を中止したり、
電源を切るときにも押します。

専用力カフ

チューブ
カフプラグ
位置マーク
カフの正しい位置
を示しています。



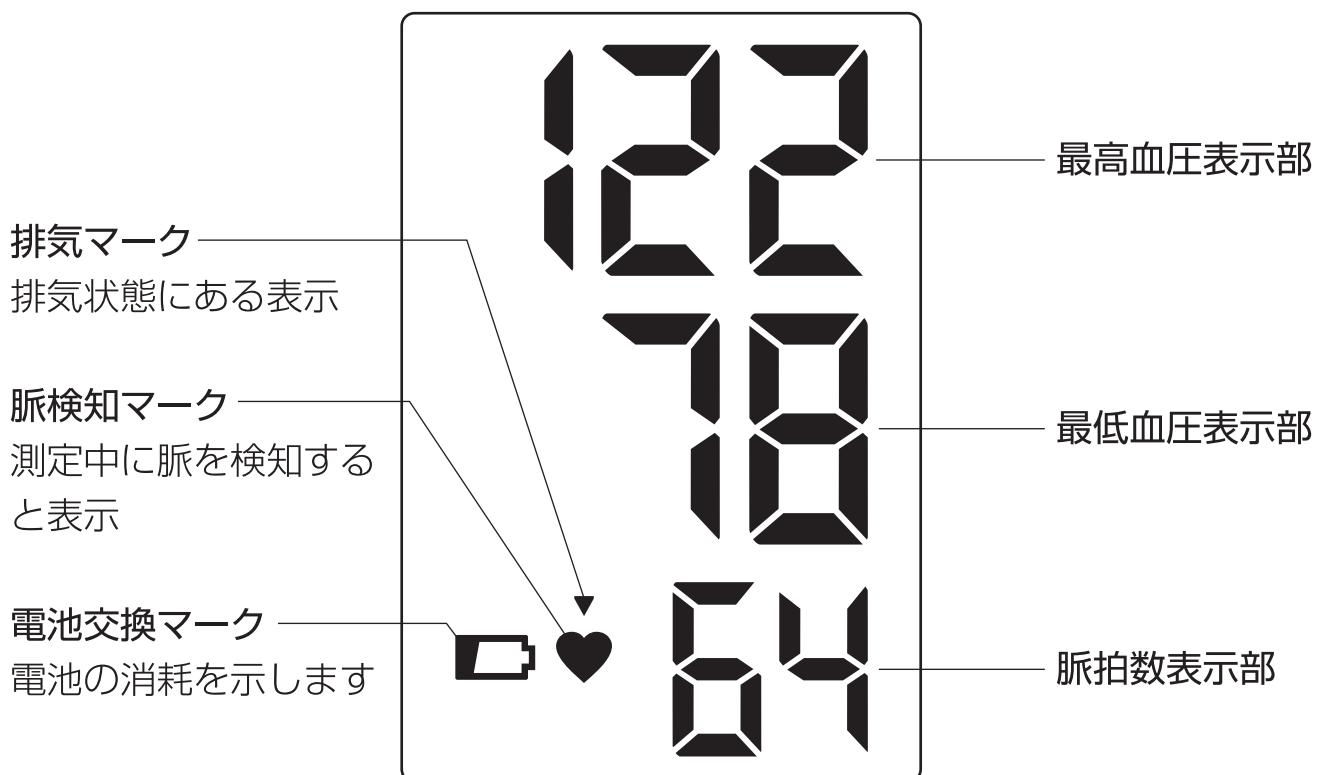
電池フタ
このフタを開け、電池
を入れます。

カフは消耗品です。正確な測定をするために、古くなったカフは早めの交換をおすすめします。空気漏れが生じたら、別売品をお買い求めください。（カフ品番：SC-211 購入につきましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。）本体やカフを廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。故障した本体やカフが正しく廃棄されなかった場合、他者に使用され、間違った測定結果を表示する場合があります。

※ 製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

各部の名称

表示部

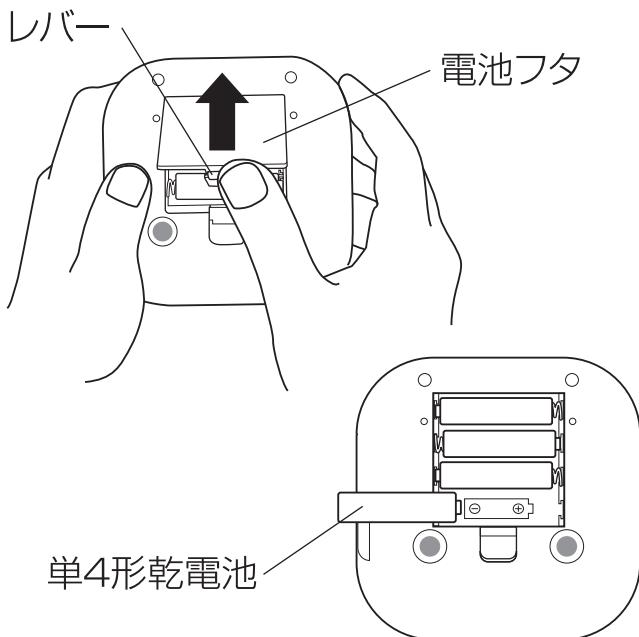


血圧計の動作原理

カフ内圧力を徐々に加圧していくと、カフ内圧力に心拍に同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、加圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報とカフ内圧力をマイクロコンピュータで解析して最高血圧および最低血圧を決定しています。

ご使用の前に

電池を入れる



1. 本製品裏側の電池フタのレバーを矢印の方向に軽く押し、引き上げてはずしてください。

2. 乾電池の $\oplus\ominus$ を間違えないように、入れてください。

3. 電池フタをカチッと音が鳴るまで押し閉めてください。

※ 付属の電池は動作確認用です。
電池寿命は短い場合があります。

※ 種類の違う電池を併用しないでください。

※ 電池交換の際は、4個とも新しい電池に交換してください。

※ 充電池は使用できません。

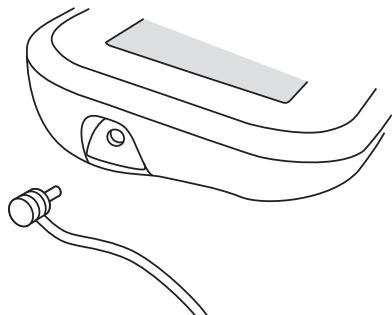
▲電池について

- ショートさせない。分解、加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性（+・-）を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 充電池は使えません。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用、保管時に電池の発熱や変形など、今までと異なることに気づいたときは、使用を中止する。

ご使用の前に

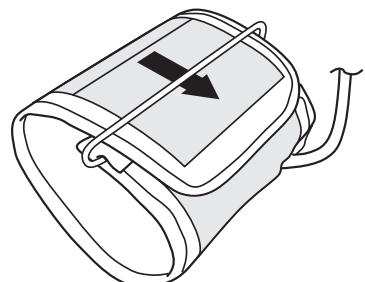
カフを巻く

- 左右どちらの腕でも測定できますが、左と右では血圧が異なることがありますので、毎回同じ側の腕で測定してください。
- 厚手の服を着ているときは腕まくりせず、脱いでから測定してください。



1. カフプラグをカフプラグ差込口に奥まで しっかりとさし込みます。

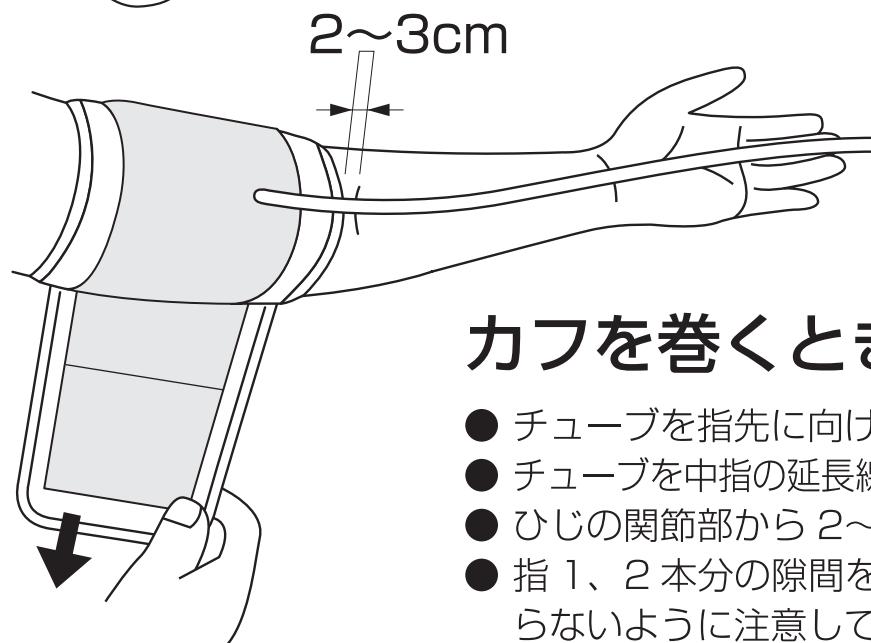
※チューブを無理に曲げたり、引き抜いたり
しないでください。



2. カフに腕を通し、巻きつけます。

※測定可能な腕周囲は、約 22~32cm です。

※カフは素肌か薄手の肌着の上に巻いてください。
※腕を通すときにカフが金具からはずれた場合、図のように金具に通して元に戻してください。



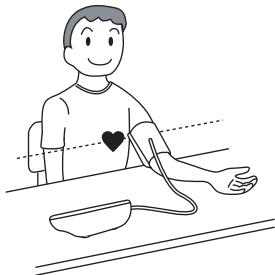
カフを巻くときの注意点

- チューブを指先に向けてください。
- チューブを中指の延長線上に合わせてください。
- ひじの関節部から 2~3cm 離してください。
- 指 1、2 本分の隙間をあけて、締めすぎにならないように注意してください。

ご使用方法

測定姿勢をとる

- 安静にリラックスした状態で測定しましょう。
- カフが心臓の高さになるようなテーブルで測定してください。
- 騒音や振動のない場所で測定してください。



1. テーブルなどにひじをつけます。
2. カフと心臓の高さを合わせてください。
※ 高さが変わると血圧値が変わります。
3. 手のひらを上にして力を抜いてください。

毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定しましょう。

1日3回の測定をお薦めします。

安静にリラックスした状態を約1分間保った後、測定を開始してください。

- 1回目・・・起床後（夜間の血圧に一番近く。体を動かした影響がほとんど加わらないため）
2回目・・・昼食前（食事の影響が無く、1日のうちで一番高い血圧値に近いため）
3回目・・・就寝前（1日の血圧値の平均値に近いデータが得られるため）
朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

次のような場合は、正しい血圧値が得られません。

- 食後1時間以内やお酒を飲んだあと
- コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙したあと
- 運動や入浴の直後（20分以上たってから安静状態で測定してください）
- 寒い場所での測定（室温は20℃くらいで測定してください）
- 尿意があるとき（排尿後、数分待ってから測定してください）

次のような方は血圧値に差が出たり、正しく測定できない場合があります。

- 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧などで末梢循環障害のある方
 - 不整脈の頻度の高い方、測定部の血流が少ない方
- ※医師に相談の上ご使用してください。

測定中は、次のことを守ってください。

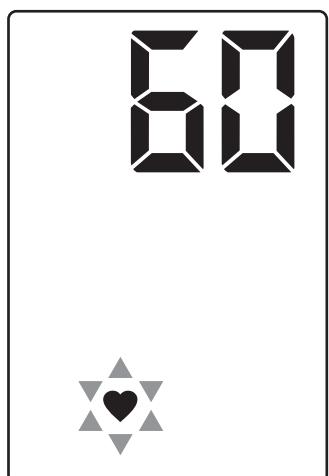
- 体や腕、指先は動かさないでください
- 測定中は本体やカフに触れないでください
- 話をしないでください
- 近くで携帯電話などの強い電波を発する機器を使わないでください。強い電波の影響によって、正確に測定できなくなったり誤動作したりする原因になります。

ご使用方法

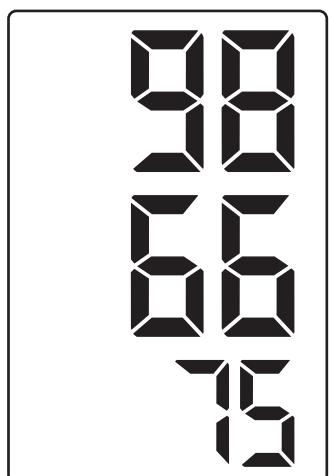
測定のしかた

- 電源が切れている状態から操作してください。

開始



終了



1. 「測定・停止」ボタンを押します。

表示部が全点灯後、カフが自動的に加圧して、測定がはじまります。

- 加圧中に脈を検知すると「♥」が点滅します。

2. 測定値、脈拍数が表示されたら測定終了です。

- 自動的にカフの空気がぬけます。

2. 腕からカフをはずし、「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

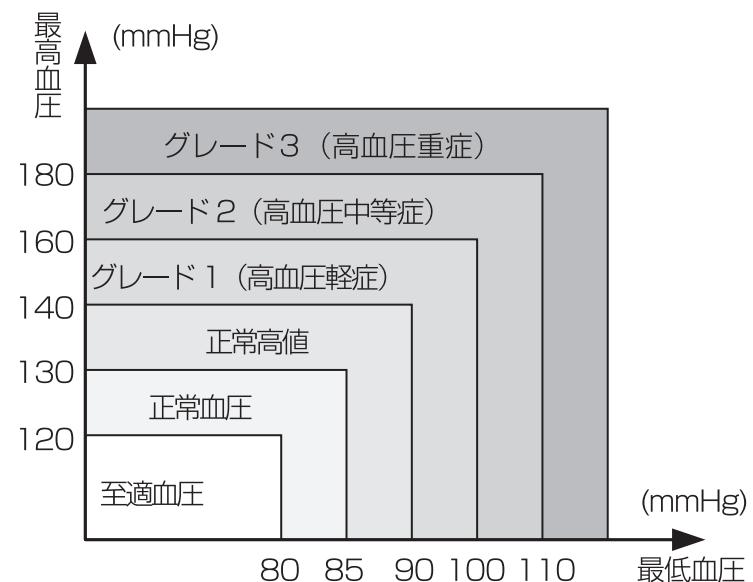
※電源を切り忘れた場合でも、オートオフ機能により約1分間で自動的に電源が切れます。

各表示マークについて

マーク	サインの名称	解説
▼	排気マーク	最初に血圧計の空気を排気する
■ + Lo	電池交換マーク	電池の消耗を示す表示
♥	脈検知マーク	測定中に脈を検知すると表示

高血圧の目安

WHO（世界保健機関）、ISH（国際高血圧学会）では、病院での血圧測定をもとに右表の血圧の分類を制定しています。高血圧の目安は、140mmHg / 90mmHg 以上とされています。この値を超えましたら、必ず医師の指導を受けてください。

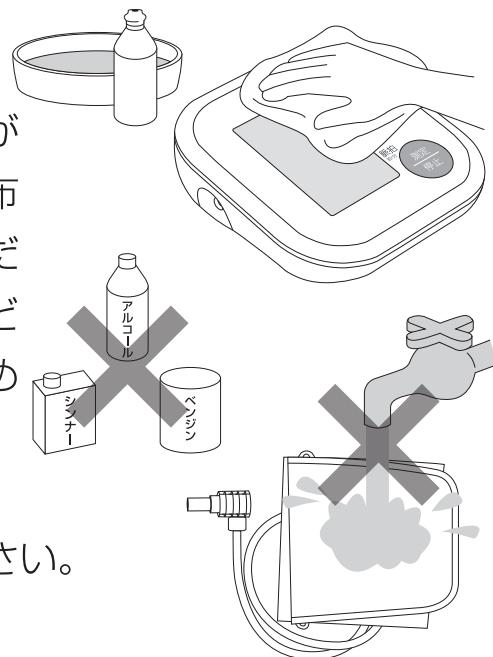


※ 至適血圧とは標的器官である脳・心・腎などの臓器障害をおこさないために正常値よりも理想的な血圧値ということで設定されたものです。

お手入れと保管

お手入れについて

- 本製品はいつも清潔にしてお使いください。
- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用は、おやめください。
- 本体内部に水が入らないようにしてください。
※カフは洗濯できません。濡らさないでください。



保管について

- カフプラグを本体のカフプラグ差込口からはずしてください。
- チューブをカフに軽く折り曲げて入れてください。
※チューブは、無理に強く折り曲げたりしないでください。

■ 保管時のお願い

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

また、次のような場所に保管しないでください。

- ・ 水のかかる場所。
- ・ 高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受ける場所。
- ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所。
- ・ 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所。

- ※ 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。
- ・ 本体やカフ、使用済みの乾電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。故障した本体やカフが正しく廃棄されなかった場合、他者に使用され、間違った測定結果を表示する場合があります。

故障かな？と思ったら

こんなとき	原 因	対処の仕方
血圧値が異常に 低く（高く） 測定される	カフが正しく巻かれてい ない	カフを正しく巻いてください (7 ページ参照)
	測定中に会話をしたり腕 を動かしたりした	静かに測定してください (8 ページ参照)
圧力が上がらない	カフプラグが正しく血圧 計に接続されていない	正しく接続してください (7 ページ参照)
	カフが空気漏れしている	別売品(品番 SC-211)の新し いカフをお買い求めください (18 ページ参照)
	カフの巻き方がゆるい	カフを正しく巻き直してください (7 ページ 参照)
	寒い場所（氷点下近く） で使用した	10~40°Cの場所に1時間以上 放置してからご使用ください

故障かな？と思ったら

こんなとき	原 因	対処の仕方
加圧中に電源が切れる	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
どのスイッチを押しても何も表示しない。	電池が完全に消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
	電池の向き (+-) が間違っている	電池を正しく入れてください
その他の現象		測定 / 停止ボタンを押し直して最初からやり直してください。また、電池を交換してみてください。

※ 上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障が考えられます。
商品の故障および修理のご依頼につきましては、販売店もしくはお客様相談センターへお問い合わせください。(16 ページ参照)

エラー表示の説明

- 測定が正常に行われていないときは、次のようなエラー表示が出ます。

エラー表示	原 因	対処のしかた
□ + LO	電池が消耗している	4個とも新しい電池と交換してください
E1	カフがゆるすぎる	正しくカフを巻き直してから再測定してください(7ページ参照)
E2	カフがきつすぎる	正しくカフを巻き直してから再測定してください(7ページ参照)
E3	カフに 300mmHg を超える圧力がかかり、自動排気した	正しくカフを巻き直してから再測定してください(7ページ参照)
E10 or E11	測定中にモニターが動きを検出した	腕やからだを動かさないように安静にして再測定してください(8ページ参照)
E20 or E21	測定中に心拍数を検出できない	測定中は安静にして再測定してください(8ページ参照)
OUT	測定値のいずれかが測定範囲外であった	<測定範囲> 最高血圧：60～230mmHg 最低血圧：40～130mmHg 脈拍：40～199 拍／分 安静にして再測定してください
その他の現象		安静にして再測定してください 問題が解決しなければ、販売店もしくはお客様相談センターへお問い合わせください (16 ページ参照)

Q & A

Q1: 病院の測定値よりも低い

A : 病院などでは十分な安静が取れず、緊張もあるため測定値が高くなる場合がよくあります。また、心臓より高い位置で測定すると、測定値が低くなる傾向があります。

Q2: 病院の測定値よりも高い

A : (1) カフがゆるいと圧迫力が動脈まで伝わらず、高く測定される場合があります。
(2) カフが心臓より低い位置で測定すると、測定値が高くなる傾向があります。
(3) 厚手の服の上からの測定や、腕まくりをした袖が腕を圧迫すると、高く測定される場合があります。

Q3: 測るたびに測定値が違う

A : (1) 「血圧日内変動」と言い、血圧は常に変動します。
リラックスした状態で、毎日同じ時刻に測定してください。
(2) 環境や温度変化など、いろいろな要因で測定値が変わります。
(3) 続けて測定すると腕が圧迫状態になります。
リラックスした状態を約1分間保った後、測定を開始してください。
(4) 右腕と左腕では測定値が異なる場合があるため、毎回同じ側の腕で測定してください。

Q4: 測定中にカフの締め付けがきつく腕が痛くなる

A : (1) カフを正しく装着しないと締め付けがきつくなる場合があります。
(2) 血圧測定は血液の流れが一時的に止まるので、痛みやしびれを感じることがあります。無理はせず、測定を中止してカフを一旦はずし、しばらく安静にしてください。
(3) 血圧が高めの方は締め付けがきつくなる傾向があります。

Q5: 測定する時間帯はいつがいいですか？

A : 起床後、昼食前、就寝前など毎日同じ時刻をお勧めします。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理について

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させて頂きます。

- 当社修理技術者以外の人が分解・修理した場合は、保証・修理はできません。

修理を依頼されるとき

- 「故障かな？と思ったら」または「エラー表示の説明」の内容にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

お問い合わせ先

製造販売元 株式会社ドリテック

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター

0120-875-019 URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00 祝祭日および当社指定休日を除く)



仕様

医療機器認証番号	226AKBZX00107A01		
類別	機械器具 18 血圧検査または脈波検査用器具		
一般的名称	自動電子血圧計		
医療機器分類	管理医療機器		

販売名	上腕式血圧計 BM-211		
表示方法	デジタル表示方式	測定方法	オシロメトリック方式
カフ圧力表示範囲	0~300mmHg		
測定範囲	最高血圧：60~230mmHg 最低血圧：40~130mmHg 脈拍：40~199 拍/分		
測定精度	圧力：±3mmHg 以内 脈拍：±5%以内		
加圧	自動加圧方式	減圧	自動排気弁方式
使用電池	単4形乾電池（4個）	DC6V	---
電池寿命	約400回（単4形アルカリ乾電池使用時）		
装置寿命	4年もしくは10000回使用のいずれか早く到達した方（消耗部品を除く）		
使用目的、効能・効果	健康管理のために収縮期血圧および拡張期血圧を非観血的に測定すること		
使用環境温湿度	10~40°C・30~85%RH（結露なきこと）		
輸送及び保管環境温湿度	-10~60°C・10~85%RH（結露なきこと）		
本体質量	約170g（電池含まず）		
外形寸法	約幅110×高さ47×奥行き110mm		
専用力フ	約幅145×長さ480mm		
測定対象腕周	約22~32cm		
電撃保護	内部電源機器（電撃に対する保護の形式による分類） B形装着部（電撃に対する保護の程度による装着部の分類）		
測定間隔	約1分間（安静にリラックスしている状態）		
付属品	専用力フ：品番SC-211 動作確認用電池（単4形乾電池4個）、取扱説明書、 医療機器添付文書		
製造元	Guangdong Transtek Medical Electronics Co.,Ltd.		
製造販売元	株式会社ドリテック 埼玉県越谷市流通団地2-3-9		

※ 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 に適合しています。

※ 本製品は JIS 規格 JIS T 1115 に適合しています。

※ 製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

定格表示記号の説明

	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
---	直流
電擊保護：内部電源機器	
	B形装着部

別売品について

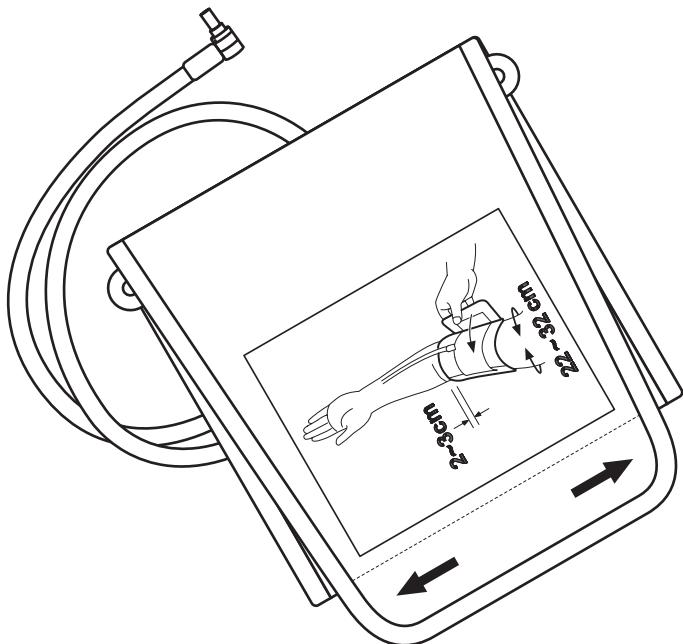
別売品

・専用カフ

品番 SC-211

※ご購入についてはお買い

上げの販売店へお問い合わせください。



血圧測定記録

20 年 月 <血圧記録>

※ 測定結果については自己判断せずに、必ず医師に相談してください。

測定日	午 前			午 後		
	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ このページはコピーしてご使用ください。

夜			メモ
測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	

血圧測定記録 - つづき

※ 測定結果については自己判断せずに、必ず医師に相談してください。

測定日	午 前			午 後		
	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

※ このページはコピーしてご使用ください。

夜			× 空
測定時刻	血圧値 (mmHg)	脈拍数	

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品 番	BM-211		
保証期間	対 象 部 品	お買い上げ日より	保 証 条 件
	本 体	1 年間	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お 客 様	お名前 ご住所 お電話		
販 売 店*	販売店名 ご住所 お電話		

販売店様へ：* 欄は必ず記入してお渡しください

22-01

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
※ご使用上に生じる外観の変化。
※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
※本保証書のご提示がない場合。
※電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- お買い上げ後 1 年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上の注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

製造販売元 株式会社ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター  0120-875-019 URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00 祝祭日および当社指定休日を除く)

類別：機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
 管理医療機器 一般的の名称：自動電子血圧計（JMDN：16173000）
 販売名： 上腕式血圧計 BM-211

【警告】

次の症状がある場合は医師に相談の上、慎重に使用して下さい。

- 1) 腕部に重度の血行障害のある場合。
(循環障害に伴う体調不良になる可能性があります)
- 2) 透析治療中、抗凝固剤、抗血小板、ステロイド剤等を使用されている場合。(内出血を起こす可能性があります)
- 3) 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧症などで、末梢循環障害のある方。(血圧値に差ができる場合があります)
- 4) 不整脈の頻度の高い方、測定部の血流が少ない方。
(正しく測定できない場合があります)
- 5) 腕部の皮膚に創傷のある方、腕部に出血を伴う症状、外傷、腫れ物のある方。(症状が悪化する可能性があります)

【禁忌・禁止】

適正に血圧計をご使用頂くための注意事項

- ・測定結果の自己診断、治療は行なわず、医師の診断に従って下さい。
- ・腕に点滴静脈注射や輸血を行っている場合、傷など未治癒の腕には手首カフを巻かないで下さい。けがや事故を起こすことがあります。
- ・ステントを留置した腕に手首カフを巻かないで下さい。
- ・病院内の麻醉ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないで下さい。引火の可能性があります。
- ・機器を修理・改造・分解しないで下さい。
- ・専用のカフ以外は使用しないで下さい。

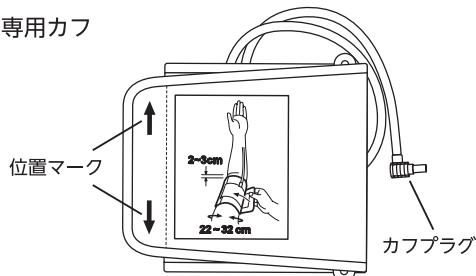
【形状・構造及び原理等】

(1) 構成

・本体



・専用カフ



(2) 付属品

専用カフ	1個
単4形乾電池（動作確認用）	4個
取扱説明書	1部
医療機器添付文書	1部

(3) 本体の寸法及び質量

本体寸法	幅110mm 高さ47mm 奥行き110mm
本体質量	170g（電池含まず）

(4) 電気的定格

電源	単4形乾電池4個 (DC6V)
電撃に対する保護の形式による分類	内部電源機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類	B形装着部

(5) 動作原理

カフ内圧力を最高血圧以上に徐々に加圧していくと、カフ内圧力に心拍と同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、加圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報とカフ内圧力をマイクロコンピューターで解析し、最高血圧および最低血圧を決定しています。

(6) 品目仕様等

1) 圧力

測定範囲	0~300mmHg
測定精度	±3mmHg以内
血圧表示値の最小単位	1mmHg
測定対象手首周	22~32cm

2) 脈拍

測定範囲	40~199拍／分
測定精度	±5%以内

3) 臨床性能試験による血圧測定の誤差

聴診法との平均誤差	±5mmHg以内
標準偏差	8mmHg以内

本製品はIEC 60601-1-2及びJIS T 1115に適合しています。

【使用目的又は効果】

健康管理のために収縮期血圧及び拡張期血圧を非観血的に測定すること。

【使用方法等】

- 取扱説明書をよくお読みになって、ご使用下さい。
- 1)電池を入れます。(付属の電池は動作確認用です。お早めに新品の単4形乾電池と交換して下さい。)
 - 2)カフプラグをカフプラグ差込口に奥まで差し込みます。
カフを腕に通し、ひじの関節部から2~3cm離し巻きつけます。位置合わせマークを目安にして腕周の長さ位置を調整します。指1、2本分の隙間をあけて、締め過ぎない様に注意してください。
 - 3)テーブルなどにひじをつけ、カフと心臓の高さを合わせます。手のひらを上にして力を抜いて安静にして下さい。
 - 4)「測定・停止」ボタンを押します。
カフが自動的に加圧して測定が始まります。
 - 5)測定が終了すると血圧値・脈拍数が表示されます。
自動的にカフの空気が抜けます。
 - 6)終了または途中で中止する場合は「測定・停止」ボタンを押して電源を切ります。

【使用上の注意】

(1) 使用条件及び環境上の注意事項

- ①修理・改造はしないで下さい。
- ②本体に水などをこぼさないで下さい。
- ③浴室などの湿度の高いところ、水のかかりやすいところでは使用しないで下さい。
- ④電子レンジなど電磁波を発生する機器を近づけないで下さい。誤作動する可能性があります。
- ⑤小さいお子様には使用させないで下さい。
- ⑥身体の自由が利かない方には使用させないで下さい。
- ⑦次のようなときには使用しないで下さい。
 - ・疲労が激しいとき　・酒に酔っているとき
 - ・入浴直後　　・喫煙直後

(2) 使用中の注意事項

- ①機器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止して下さい。
- ②身体に及び機器に異常を感じたときには、使用を直ちに中止して下さい。
- ③他の治療器と同時に使用しないで下さい。

(3) 使用後の注意

- ①長期間ご使用にならないときは、電池を取り出しておいて下さい。
- ②お手入れの際は、本体を乾いた布で拭いて下さい。
シンナー、ベンジン、アルコール、熱湯は使用しないで下さい。変色、変形の原因になります。

【保管方法及び有効期間等】

- 1)長時間ご使用にならない場合は、お子様の手の届かない、湿気の少ない場所に保管して下さい。
- 2)氷点下近くで保管した場合は、10°C~40°Cの場所に1時間以上放置してから使用して下さい。
- 3)しばらく使用していなかった本製品を使用するときには、正常・安全に作動することを確認してからご使用下さい。
- 4)耐用期間は4年又は1万回のいずれか早く到達した方です。

【取り扱い上の注意】

- 1)取り扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、使用方法、使用上の注意等を厳守して下さい。
- 2)本品を廃棄する際は、地域で定める条例に従って廃棄して下さい。

【保守・点検に係る事項】

商品に故障または異常が認められた時には、下記の連絡先にお問い合わせ下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	株式会社ドリテック
製造業者	Guangdong Transtek Medical Electronics Co., Ltd.
国名	中華人民共和国
連絡先	
株式会社ドリテック お客様相談センター 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9 電話:0120-875-019 (月~金 9:00-12:00, 13:00-17:00 祝祭日および当社指定休日を除く)	